

# 社協だより



令和3年10月号 No.330



あなたと私は、  
赤い羽根でつながっている。

「あの人」を支えたい。困ったときはお互いさまだから。  
その小さな思いが、街角から、ネットから、地域の住民から集まってくる。  
意志あるお金は「あの人」を支えるための力となる。募金をする人、活動をする人、支えられる人、  
みんな、赤い羽根でつながっているのですね。  
意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



令和3年  
**10月1日**  
～  
令和4年  
**3月31日**

10月1日から「赤い羽根」  
共同募金運動が始まります

別府市では、毎年10月1日からの1週間、市内各所で街頭募金活動を実施していますが、今年度も昨年度同様、人数や回数減らし、感染症対策を徹底のうえ実施いたしますので、ご協力をお願いします。  
なお、街頭募金の日程は社協ホームページで確認できます。

共同募金運動は、赤い羽根共同募金として広く定着し、70年以上続いている助け合い運動です。別府市内でお寄せいただいた募金は、高齢者、障がい(児)者、子どもたち、ボランティア活動など地域福祉活動を支える貴重な財源となっております。また、大規模災害時には災害ボランティアセンターの開設や被災者支援活動に大きな役割を果たしています。



さまざまな募金活動を  
展開しています！

町内戸別  
募金

ネット  
募金

自動  
販売機  
募金

学校  
募金

街頭  
募金

法人  
募金

職域  
募金

ドラえもん  
募金箱

参加無料

# 別府市市民後見セミナー2021

定員  
40名

地域後見、社会とつながり 地域を支える市民後見活動

日時：令和3年10月30日(土) 13:00開会(12:30受付開始)

会場：別府市社会福祉会館(上田の湯町15番40号)

家族・近隣関係の希薄化から地域で孤立する人たちの権利や財産をどう守っていくか。「成年後見制度の闇」の著者が語る、市民の、市民による、市民のための成年後見制度と市民後見活動。

さあ、皆さん一緒に考えてみませんか。

たくさんの方の  
ご参加を  
お待ちしております！



講師 宮内康二氏

## 要申込

または  
ホームページの  
申込フォーム  
より

【第1部】 13:10～14:40

講演 「お互い様の市民後見、本気で取り組む具体策」

講師 一般社団法人 後見の杜 代表 宮内 康二

【第2部】 14:50～15:20

別府市成年後見支援センター 活動報告

・市民後見人の養成と法人後見活動について

【問合せ】 別府市成年後見支援センター ☎0977-73-6070

※新型コロナウイルス感染症の状況で  
変更、中止する場合があります。

## 第3回 ベっぽフード パントリー

食品や生活用品の  
無料配布を行いました！

7月12日～8月13日別府市社会福祉協議会にて、  
7月13日～8月15日北部コミュニティーセンター  
(あすなる館)にて、フードパントリーを  
開催しました！

食料品を提供していただいた企業や  
団体、市民の皆さまご協力ありがと  
うございました。

今回の開催は決定次第、ホーム  
ページでお知らせいたします。  
引き続きフードドライブは、社協  
及びあすなる館で受付しております  
ので、ご協力お願いいたします！

フード  
ドライブに  
ついて



## 学んでみよう！別府っ子 ～パラスポーツと障がいについて～



令和3年7月26日・27日・29日の3日間別府市社会福祉会館にて、「学んでみよう！別府っ子～パラスポーツと障がいについて～」と題して市内の小学校4・5・6年生を対象に福祉教育を実施しました。

期間中、子どもたちはボランティアと一緒に夏休みの宿題などの学習を行ったり「フライングディスク」「車いすの操作や試乗」「ポッチャ」などパラスポーツに関わる様々なことを体験しました。

子どもたちからは、「フライングディスクは自分が思っていたより難しかった。障がいがあってもゴールを決めれる先生は凄い！」など、たくさんの質問や意見がでて、ボランティアを含めた大人たちにも気づきと学びのある大変良い経験となりました。



フライングディスク体験



いろんな車いすに試乗



車いすを操作



パラリンピアンとポッチャ対決



ポッチャのルールを確認中

認知症地域支援・ケア向上推進事業

## 古市町 認知症勉強会 報告



別府市社協では認知症になっても安全に安心して暮らせる地域づくりをお手伝いしています。

まずは認知症について正しく理解し、正しい知識を得て、現状を知り、これから地域でできることを考える勉強会を4回にわたり開催しています。

- 1回目 認知症サポーター養成講座
- 2回目 別府警察署「認知症行方不明者の現状」他 別府市「認知症施策」講話
- 3回目 認知症市民講演会(あすなる館)
- 4回目 認知症支援地域でできること意見交換会

認知症(高齢者)ひとり歩き声掛け模擬訓練に向けて...



第1回 認知症サポーター養成講座



第2回 別府市の認知症についての講話  
(別府署と別府市役所介護保険課より)

上記お問い合わせは☎26-6070 別府市社会福祉協議会まで

# ご寄付ありがとうございました (8月1日から8月31日まで)



## ▼香典返し (敬称略)

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます～

- ・ 3万円 (亡父 久行) 松原町……………糸永 正
- ・ 2万円 (亡夫 秀光) 南立石1区…照山ヤチヨ
- ・ 3万円 (亡父 敏夫) 浦田……………荒金 範知
- ・ 金一封 (亡夫 齊範) 石垣西10丁目  
……………古川 則子
- ・ 3万円 (亡妹 美穂子) 上田の湯町  
……………工藤 紘喜
- ・ 金一封 (亡母 富士子) 上野口町…安部真砂美
- ・ 金一封 (亡夫 正人) 亀川四の湯町  
……………寺山 幸子
- ・ 金一封 (亡夫 政之) 風呂本……………藤木 幸代
- ・ 2万円 (亡夫 重三) 西野口町……………佐藤万里子

- ・ 10万円 (亡母 綾子) 石垣東4丁目…竹長 光博
- ・ 10万円 (亡夫 英樹) 荘園……………榊田 節子

## ▼一般寄付 (敬称略)

- ・ 3千円 (地域福祉のために) ……森 由美子
- ・ 12,815円  
(誕生日を元気に迎えられたことに感謝をし、  
別府市の地域福祉の為に) ……垣迫 崇興

## ▼フードドライブ (敬称略)

素麺、パスタ、ゼリー、お茶、餅、海苔、鯖缶他  
栗林 裕之  
他9名の方からご協力をいただきました

## 正規職員募集のお知らせ

別府市社会福祉協議会では、  
正規職員を募集しています。

募集内容	正規職員(総合職) 1名
応募要件	<p>年齢 昭和57年4月2日以降に生まれた人</p> <p>資格 社会福祉士・精神保健福祉士・保健師・看護師・介護支援専門員・相談支援専門員・社会福祉主事任用資格のいずれかの資格を有する人で普通自動車免許を有する人</p>
募集期間	令和3年10月1日(金)～11月10日(水)
選考方法	<p>一次試験：11月21日(日) 作文・個別面接</p> <p>二次試験：12月中旬予定 個別面接</p>
採用予定日	採用決定者と相談の上で決定

※詳しくは別府市社会福祉協議会  
ホームページの募集要項をご  
覧ください。

【問合せ先】総務・市民活動係

## 認知症が気になったら… 早めに医療・福祉などの 専門機関にご相談ください

認知症初期集中支援チーム(オレンジ  
チームべっぴ)は、認知症サポート医と専門  
職(医療・介護・福祉)のチームです。認知  
症が疑われる人や認知症の人、またその家族  
を訪問し、心配ごとやこれからの  
生活などについて一緒に考え、  
適切な支援機関に結び付けるな  
どのサポートを行います。



**相談無料** **秘密厳守**

- ◆相談窓口：認知症初期集中支援チーム  
(別府市社会福祉協議会内)
- ◆相談時間：平日9:00～16:00  
※土日、祝日、年末年始を除く

## 認知症の症状別 対応のヒント

いつもと様子が違う

認知症の方は、自分の身体の変化を上手く伝える  
ことができなくなっていることがあります。顔色が  
悪い、落ち着きがない、表情が違っているなど、い  
つもと様子が違うとき、身体に疾患がある可能性が  
あります。



対応のヒント



「どうかしましたか？」と漠然とした聞き方では答え  
づらい場合があります。「頭が痛いのですか?」、「胸  
が苦しいですか?」など、「はい」か「いいえ」で答  
えられる質問が答えやすいです。身体の疾患に早く  
気づくためには、かかりつけ医を持ち、定期的に受診  
をすることも大切です。

# 地域に活気! 活動に元気!

## ～地区社協活動紹介～

番外編

### 福祉協力員活動とは



独居高齢者給食サービス・見守り活動



いきいきサロン運営の様子



福祉協力員研修風景

#### 福祉協力員制度の目的

同じ地域で暮らす住民が、見守りや声かけなどを行う「地域住民相互の支え合い」を進める活動を目的とした制度で、自治会や民生委員などの関連機関と連携を図りながら福祉のまちづくりを進めていきます。

#### 福祉協力員の役割

- 地域の課題を
- ① 見つけて (見守り・声かけ)
  - ② 知らせて (民生委員や自治委員等)
  - ③ 繋がって (地区社協やサロン活動などの参加や協力)
  - ④ 広める (福祉に関する情報提供等)
- 地域のアンテナ役です!



赤い羽根共同募金は地区社協活動を支援しています



## 手芸ボランティア

今年の4月から活動を始めている、手芸ボランティアです。障がい者の方が作成した刺繍を、いろいろな作品に仕上げるボランティアをしています。これから多くの方のお手伝いができるように頑張っていきます。様々な作品の形を変えて刺繍がより映えますね☆  
ボランティアの森重さん荒波さん 豊島さんが仕上げています。



## 温たまさん&だいふくんの健康の知恵袋

—その36—



- (温) ねえねえ、だいふくん。南町に新しくできた、おひさまパークに行ったことはある?
- (だ) 気になっていたけど、まだ行ってないや。
- (温) おひさまパークには体組成計や血圧計が置いてて、気軽に測ることができるよ。「痩せよう!」と思ったら、体重だけじゃなくて、体脂肪率や筋肉量を知ること大切だね。体組成計はこんな値を知ることができるので、からだの中身が一目でわかるんだよ。
- (だ) それは素晴らしい!僕は筋トレをしてるから、筋肉量が気になるなあ。
- (温) その他にも、健康教室など色々やっているよ。自己流じゃなく、専門家からしっかりアドバイスをもらうことをお勧めするよ。施設の開館時間や教室の時間などは、平日の8時半から17時までの間に別府市健康推進課に問い合わせてね。電話番号は21-2188だよ。
- (だ) そうなんだ、行ってみよう!健康寿命を延ばして、いつまでも健康に過ごしたいな。

## 10月行事予定

- \* 社会福祉大会式典 22日(金) 10:00 ~
  - \* 赤い羽根共同募金運動
  - \* 別府市市民後見セミナー 30日(土) 13:00 ~  
社会福祉会館: 要申込
  - \* 福祉会館・あすなる館 2022年1月分予約  
・受付開始 1日(金) ~
  - \* 法律相談 12日(火) 13:00 ~  
社協会議室(社会福祉会館内): 要予約
  - \* ちょいボラ養成講座 19日(火) 13:30 ~  
あすなる館: 要申込
  - \* 認知症サポーター養成講座 19日(火) 14:45 ~  
あすなる館: 要申込
  - \* 終活相談 21日(木) 13:00 ~  
社協会議室(社会福祉会館内): 要予約
- ※上記日程は諸事情により、変更することがありますので、ご参加の際には事前にお問い合わせください。



キンモクセイの甘い香り漂う季節になりました!食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋。様々な秋がありますね。そして、今月号1面記事にあるように、赤い羽根共同募金がスタートする季節になりました。シンボルの赤い羽根は、かつてはアメリカや南アフリカでも使っていましたが、今は日本だけが使っているそうです。羽根の色が赤いのは、アメリカ先住民族が頭などにつけていた色とりどりの羽根飾りに由来し、「赤」は勇気や良い行いのシンボルです。毎年、多くの方々からの募金をありがとうございます。赤い羽根共同募金へのご協力を、今年度もよろしくお願いたします。(あめ☆ぐみ)

## べっぴん社協だより 第330号

編集&発行

社会福祉法人 別府市社会福祉協議会

別府市上田の湯町15番40号

TEL (0977)26-6070 FAX (0977)26-6620

<http://beppu-shakyo.or.jp/>

